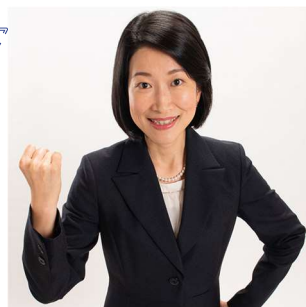




コロナ禍経済対策18歳以下に給付金 年内給付準備中

コロナ禍の経済対策として18歳以下の子どもに10万円相当を給付することを11月に閣議決定しました。財源は予備費と補正予算。12月6日～21日の臨時国会で審議され、詳細が決まります。



荒川区も11月会議で「子育て世帯への臨時特別給付金」の財源となる補正予算を提案、事業詳細は不確定な部分が多いのですが、国からの通知に迅速に対応しています。補正予算は12月3日の本会議にて全会一致で可決しました。

高校生(該当年齢)以上は申請が必要

支給対象は18歳以下の子どもで、今年度中に生まれる子どもも対象となります。ただし、世帯主の年収が960万円以上の子どもは対象外です。

国は10万円のうち、現金5万円と子育てにかかわるク

ーポン5万円で支給する予定ですが、「自治体の実情に応じて現金給付も可能」と国は回答しています。

【支給のスケジュール】	10万円相当	
	現金 5万円	クーポン 5万円分
0歳～中学生	年内	来春
高校生以上	年明け	来春

自治体の判断で現金も可能

クーポン支給にすることで、事務費が4倍になると指摘されています。日本共産党区議団は12月10日、区議会本会議の補正予算賛成討論で、区としてクーポンでなく現金、一括給付を求めました。

中学生以下の子どもには児童手当の仕組みを活用し、申請なしで、年内に5万円の給付金が口座に送金されるよう、区は準備を進めています(事務委託費約1800万円)。

一方、高校生(該当年齢)以上には児童手当がないため、申請が必要となりますのでご注意ください。申請方法等の案内は年明けになる予定です。

【問合せ】子育て給付係 03-3802-3111(内線3816)

東京女子医大 年内で区内診療終了、足立区へ移転

新病院説明会(12/14)と解体工事説明会(12/17)開催

今月末、東京女子医科大学東医療センターが、荒川区での診療を終え、足立区に移転します。

大学病院ではありますが、80年にわたり荒川区の医療を支えてくれました。移転後、新病院を運営する令和宮前パークサイド病院(医療法人社団正志会)が東病棟、外来棟を改修し、規模を縮小して医療を継続します。



新病院説明会(荒川区と正志会)

日時:12月14日(火) 午後7時～8時

場所:アクト21(男女平等推進センター)地下2階ホール

来年2月、外来棟で新病院の外来診療が先行して開院を予定しています。区からは整備方針、正志会からは病院概要などについて説明があります。

2つの説明会はご自由に参加できます

東京女子医大東医療センター解体工事説明会(Daiwa)

日時:12月17日(金) 午後6時～8時

場所:アクト21(男女平等推進センター)地下2階ホール

解体工事の説明会が開催されます。工事のスケジュール、宮前児童公園内の仮設通路・車両入退場の交通ルートなど説明がされる予定です。

新病院開設経費は35億円

荒川区が約19億2千万円、運営する正志会が15億8千万円。東京都は災害対応工事4億5千万円の1/3を負担します。



日時:12月17日(金)18:30～20:00

会場:北村あや子事務所 TEL&FAX:03-3894-6668

くらし・仕事のお悩み…ひとりで悩まず、ご相談ください。

弁護士と北村が相談をお受けします。

お急ぎの場合は法律事務所の相談日などをご案内します。

生活相談は随時受け付けています。困ったときにはいつでもどうぞ。



**法律
相談**
HOURITSU SOUDAN



おぐっこプレーパーク 12/26 @西尾久二丁目防災ひろば



NPO 法人ワーカーズコープ・尾久ふれあい館主催、西尾久二丁目北町会の協力で「おぐっこプレーパーク」が行われています。今年6月からスタートして、今回で7回目です。

子どもたちがやってみたい！をみつけてチャレンジ・経験ができる“冒険遊び場”を地域ぐるみで目指していくとのこと。

当日は4人のプレーリーダーさんが子どもたちの遊びを支えてくれます。今後も毎月第4日曜日に実施する予定です。

す。楽しみですね。遊びにいてみてはいかがでしょう。

12月26日(日) 午後1時半～4時

西尾久二丁目防災ひろば

参加は無料 途中参加もOKです

【問合せ】尾久ふれあい館 電話03-3809-2511

プレーパークとは 子どもがのびのびと自由に遊びをつくる場のこと。1979年、日本で初の冒険遊び場「羽根木プレーパーク」(世田谷区)ができて話題になりました。

グリーンパール那須は譲渡、ニューアカオ(熱海)は営業終了 荒川区の区民保養所がなくなる？！

グリーンパール那須 今後5年は区民保養所提供

グリーンパール那須は日本ビューホテル事業(株)に無償貸与して運営していました。区民以外の方も利用できるようにしながら、区民保養所として区民割引額、温泉使用权の更新料、大規模修繕などリニューアル工事費、ホテル現地予約受付事務費などを区が負担してきました。

しかし、運営事業者側から「現状の運営方法では継続が困難、赤字分が補填されなければ、来年3月で契約期限が切れることから撤退したい」との申し出があり、区は継続運営が困難と判断しました。

昨年、施設の劣化調査を行っており、今後10年間で建物、配管、設備など全体で7億5千万円の大規模改修が必要となることから、8月に「譲渡先」の公募を行いました、説明会には3社が参加したものの、応募したのは「(株)フォレスト(神奈川県足柄下郡湯河原町)」1社のみ。

今後5年間は現在の運営を継続して行うこと、2000万円で購入すること、2点の条件で譲渡することになりました。

ホテルニューアカオ(熱海)区民保養所は今年度で終了

コロナの影響で客室稼働率が30%に低迷、施設の老朽化などを原因とし11月で営業を終了しました。ホテルアカオ(ロイヤルウイング)や観光庭園アカオハーブ&ローズガーデンなどの営業は継続しています。区民保養所の契約は1999年から20年以上になります。コロ

【ニューアカオの区民利用状況】

	利用人数	稼働率(%)
2015	3,115	92.2
2016	3,020	88.5
2017	2,956	87.0
2018	2,905	88.1
2019	2,732	82.8
2020	1,427	59.5
2021	2,732	82.8

(2021年度は見込み)

ナ禍で休館中も区民保養所としての宿泊は受け、ロイヤルウイングを利用していました。

現在、区はニューアカオを1日3～4室(定員5名)年間1,130室借り上げており、例年約3,000人が利用、客室稼働率も約9割と高いものでした。しかし昨年はコロナで稼働率は5割台へ。それでも今年度はコロナ禍前の水準まで戻る見込みでした。

ニューアカオ閉館にともない、アカオ側から来年度の区民保養契約について、ロイヤルウイングを1日1室(定員2名)、年間349室借上げに変更したいとの申し出がありました。また、子ども料金をなくし、食事は別料金となることも提案。約9,000円の値上げです。

区は検討の結果、「区民保養とは言えない料金になる」と今年度で契約終了としています。

アカオ側は富裕層向けの経営方針に転換、事実上保養所事業から撤退したかたちです。

区民保養所のありかたが問われています

グリーンパール那須は譲渡、ニューアカオも契約終了となれば、荒川区の保養所はゼロに。ニューアカオは稼働率が高く、区民利用が多かっただけに残念です。現在、東京23区のうち12区が保養所事業を実施していますが、利用率の低下などで終了する区も増えています。団体旅行が減少する中、厚生施設としての保養所のありかたそのものが問われています。ご意見をお寄せください。

区政報告会を開きます 12月26日(日)14時～於:西尾久みどりひろば館

12月26日に区政報告会を開きます。ぜひご参加ください。お手数ですが、3密を避けるため事前にお申込ください。

【電話 03-3894-6668、メール carasamlouis@gmail.com】

コロナの状況をみながらの開催となりますので、万一、中止の場合は個別にご連絡いたします。今後も小規模な区政報告会を開く予定です。改めてご案内いたします。

